

評価結果概要版

利用者調査と事業評価(組織マネジメント項目・サービス項目)の評価手法

令和元年度(2019年度)

認可保育所

法人名称	社会福祉法人陽光会
事業所名称	陽光保育園
事業所所在地	東京都板橋区大谷口上町23番1号
事業所電話番号	03-3956-1068

事業者の理念・方針

理念・方針	
事業者が大切にしている考え(事業者の理念・ビジョン・使命など)	1) 子どもを主人公として、一人ひとり尊厳をもって最善の利益を守る。 2) 子ども本人とその家族が安心して利用できる事業所をめざす。 3) 地域・社会の福祉ニーズを捉え迅速に対応し地域社会に貢献する。 4) 子どもやその家族、地域、関係団体と連携し、協力協同してその目的を果たす。 5) 職員は事業の目的を果たすため自らの能力を高め、安心して働ける事業所をめざす。

全体の評価講評

特に良いと思う点

- 基本理念の「地域の福祉ニーズに対応し、貢献します」「地域と連携し、事業の目的を果たします」を目標に、約70年の実績を積んでいます

基本理念を目ざし、開園約70年たゆまぬ努力を重ねてきました。60周年には父母の会、後援会、卒園生や地域住民の協力で記念誌を発刊し、多くの関係者の理解を深めました。地域新聞「明日にむかって」は年3回、6500部を発刊、地域並びに関係機関に配付、行政の動向を含む園内外の情報を克明に知らせています。園の開放、小児科医の子育て相談会、園長は私立園長会や研修部委員及び障害児連絡会でも一役を担っています。卒園児を含む後援会は地域の子育てや不登校問題などに対処するなど、地域とともに子育て支援に取り組んでいます。

- 自然や伝統文化に触れることで、子どもを感性豊かに育てています

年間行事計画の目的を「子どもの命を守ることを前提に自然の中で育つことを大切にする」としています。そのため自然や本物に触れることを保育の中で経験させています。園庭の砂場では思う存分創造力を膨らませて子どもの世界を作り上げています。園外保育では四季の移り変わりを感じられる取り組みをしています。春はよもぎを摘んで草団子を作りました。職員が和太鼓を打って見せたり、地元の民族舞踊団の荒馬踊りを見せてもらって刺激を受け、自分たちで荒馬の馬を作り、踊りを練習して卒園式で披露するほど、子どもたちは感性豊かに育っています。

- 延長保育や一時保育についても、年間保育計画を立てて計画的な保育を実践しています

延長保育や一時保育は日々利用する子どもが異なり、保育計画が立てにくいものですが、園では延長保育も一時保育も全体的な計画に基づいた年間計画を立てています。一時保育は利用者が毎日変わることが多いですが、初めての子どもが保育園生活に慣れるように工夫をしています。日々気になったことはノートなどに書き留めて、保護者に伝えられるようにしています。延長保育でも単に保護者の迎えを待つというのではなく、生活、遊び、表現活動、環境などが詳しく計画されています。

さらなる改善が望まれる点

- 事業計画で運営上の課題や施策を中期的に設定していますが、中期3か年計画を策定し、多様化する環境変化への一層の対応を期待します

法人の中長期計画では系列園の主要課題を、園の事業計画書でも課題と施策を中期的に把握しています。園の歴史は古く、その間の蓄積は諸般にわたり貴重な資産となっています。一方では、今日、多様化する保育環境の変化は、園運営にも困難な課題を提起していることでしょう。主要課題と対応に

ついて、中期3か年計画による取り組みを期待します。3か年程度の場合、課題の捉え方も現実的で、合理的な見通しが得られるでしょう。一貫性のある取り組み、1年ごとの振り返りと2年目以降の見直しも的確に行えるのではないのでしょうか。

● **一人ひとりの子どもの発達を、科学的に捉えるための標準化を期待します**

全体的な計画の事業運営方針に「子どもの発達を科学的にとらえる」ことが書かれています。これは子どもにかかわる職員が、その子どもの発達の度合いを知る必要があります。保育所保育指針では「一人一人の発達過程に応じた保育」が求められています。保育日誌には子どもたちの当日の行動について記録されていますが、運動発達、人間関係、知的好奇心の状況、感性、表現力、生活習慣など、保育経過記録としてチェック様式表を作成するなど、子どもの発達段階を共有化する工夫を検討されてはいかがでしょうか。

● **事業継続計画の策定は困難な課題ではありますが、正しい理解と具体的な取り組みを期待します**

事業継続計画の理解と、具体的対策の整備は多くの保育園の困難な課題となっています。自然災害が多発している今日、被災した場合に何をどの程度修復したら事業の復元ができるかは、自園を含め関係者の重要な課題であります。一般的には、ガスや水道、電気などのインフラの復帰、建屋の修復度及び職員の確保の程度が主要項目となるでしょう。園としては、これらについて、具体的実行計画を立て、全職員の周知ならびに、あらかじめ保護者の理解と連絡方法を整えることが肝要です。正しい理解と復元の条件、速やかな復元体制の整備を期待します。

事業者が特に力を入れている取り組み

★ **組織図、職務分掌、役割分担などを整備し、各会議では話し合いに徹し運営しています**

組織図、職務分掌、各会議の年間計画表など詳細を決め、各自が理解し意欲を持ちやる気を出すことに取り組んでいます。園長は、職員が主任、副主任と話し合い自己力を発揮する事をポリシーにしています。組織図は、職員会議や運営会議などを組織の上部に、運営会議で3部会の責任者を起案し職員の同意を得、新年度の各クラスリーダーも話し合いで決めています。会議では話し合いに徹する工夫や意見を重んじ、納得して保育に取り組んでいます。固有の給与体系、休暇取得率も高く、昨年の正職員退職者ゼロなど、意欲、働きがいは良好な水準にあります。

★ **子どもの主体性と自発性を尊重した造形活動や表現活動を重視した保育を実践しています**

園庭はすべて砂場です。子どもの持つ本来の能力は、子ども自身が楽しいと感じて能動的にものごとに取り組むことで自分の力になります。主体性と自発性を尊重した自由遊びの時間で子どもの能力が開花すると考えています。自由時間の砂場遊びは穴を掘ったり、山を作ったり、水を使って池や川を作ったりと子どもの創造力を育てています。また、日常生活の中で経験したことや絵本などで知った世界を自由に描くことは、自分の思いを表現することにつながっています。さらに自分で作ったものを生き生きと言葉で表現できるようになっています。

★ **行事を通して、子どものやる気と仲間意識を育てています**

歌やリズムは子どもの心を開き、歌う喜びを感じた子どもは意欲的に育っています。ピアノや歌に合わせて体を動かすリズムの動きは全身機能の発達を促しています。5歳児になると日ごろからクラスで竹馬の練習をしています。みんなで同じことをして、できるようになるために励まし、仲間意識を育てています。行事は日ごろの取り組みを発表する場としています。お店屋さんごっこでは作って売る喜びを感じています。また、地元の民族舞踊団に荒馬踊りを教えてもらい、5歳児は手作りの馬を作り、みんなで踊りの練習を重ねて卒園式に披露しています。

利用者調査結果

調査概要

- **調査対象**: 保育園を利用している69世帯を対象に調査を実施しました。在園児は87名で、兄弟姉妹が同園に通う世帯は年齢の一番低い子どもについて回答してもらいました。
- **調査方法**: アンケート方式
アンケート調査は無記名方式で、配付は施設を通じて利用者へ手渡し、回収は保護者から直接評価機関へ郵送、または密封して回収箱に投函してもらい、取りまとめました。調査結果は選択回答だけでなく、記述式の回答についても匿名性に配慮してまとめ、保育園に報告しました。
- 利用者総数: 87人
- 利用者家族総数(世帯): 69世帯
- 共通評価項目による調査対象者数: 69人
- 共通評価項目による調査の有効回答者数: 52人
- 利用者家族総数に対する回答者割合(%): 75.4%
- 調査項目: [共通評価項目](#)

有効回答者数/利用者総数

52/87

1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	はい 98%		
	□どちらともいえない:2% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになってきているか	はい 96%		
	□どちらともいえない:4% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	はい 98%		
	□どちらともいえない:2% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	はい 94%		
	□どちらともいえない:6% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	はい 87%		
	□どちらともいえない:8% □いいえ:0% □無回答・非該当:6%		
6. 安全対策が十分取られていると思うか	はい 67%	どちらともいえない 31%	
	□いいえ:2% □無回答・非該当:0%		
7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	はい 81%	どちらともいえない 19%	
8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	はい 88%	どちらともいえない 12%	
9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	はい 85%	どちらともいえない 13%	
	□いいえ:2% □無回答・非該当:0%		
10. 職員の接遇・態度は適切か	はい 90%		
	□どちらともいえない:10% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	はい 90%		
	□どちらともいえない:10% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	はい 65%	どちらともいえない 27%	
	□いいえ:2% □無回答・非該当:6%		
13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	はい 92%		
	□どちらともいえない:8% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか	はい 88%		
	□どちらともいえない:6% □いいえ:2% □無回答・非該当:4%		
15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	はい 90%		
	□どちらともいえない:8% □いいえ:2% □無回答・非該当:0%		
16. 利用者の不満や要望は対応されているか	はい 73%	どちらともいえない 15%	
	□いいえ:4% □無回答・非該当:8%		
17. 外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	はい 63%	どちらともいえない 23%	
	□いいえ:8% □無回答・非該当:6%		